

多くの社会人や学生の若手研究者が、職場での更なるステップアップあるいは学位取得のために日夜努力しています。ますます厳しくなる通信分野の国際競争において勝ち残って行くためには、彼らの若い力が必要です。そこで若手研究者を支援する場を提供し、また論文執筆の契機を与えることを狙いとして、和文論文誌 B では特集を企画します。この特集は今回で 4 回目であり、毎回、多くの若手研究者の方々から投稿を頂いています。発行は 2015 年 7 月を予定しており、下記のスケジュールに従って迅速に判定通知を発行します。

特集テーマは、技術分野を絞ることなく和文論文誌 B が対象とする技術全般を対象とします。論文の筆頭著者を概ね 40 歳以下の若手研究者（学生を含みます）に限定することにより、日本における研究開発活動をより活性化することのできる人材の育成・拡充の一助となることを目指すものとします。優れた研究成果が得られているものの論文投稿の経験がない、あるいは少ない若手研究者の方々には、この機会を利用し論文発表されることを期待致します。多くの御投稿をお待ちしております。

1. 対象分野（和文誌 B が対象として全技術分野）

【技術領域：基盤】

基礎理論、電子通信エネルギー、伝送方式・機器

【技術領域：光】

光ファイバ、光ファイバ伝送

【技術領域：ネットワーク】

ネットワークシステム、ネットワーク、インターネット、ネットワーク管理・オペレーション

【技術領域：無線】

アンテナ・伝搬、電磁環境・EMC、無線通信技術、地上無線通信、放送技術、衛星通信

【技術領域：無線システム】

計測、探査、航行・誘導・制御方式、宇宙利用システム

【技術領域：マルチメディアシステム】

マルチメディアシステム

2. 論文の執筆と取扱い

- 論文の執筆、査読の取り扱いは一般論文と同一とします。詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。 http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html
- 原則として、論文は刷り上がり 8 ページ、レターは同 2 ページを標準とします。
- 特集発行のスケジュールにより、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

3. 主なスケジュール

投稿締切：2014 年 10 月 28 日（火）厳守

初回判定通知：2014 年 12 月下旬を予定

最終判定通知：2015 年 3 月下旬を予定

発行月：2015 年 7 月号

4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします。 https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx にアクセスし、投稿原稿に関するデータの登録と、投稿原稿 PDF ファイル（4 MB まで）並びに編集用電子ファイル（1 ファイルにつき 10 MB まで）をアップロードし、Copyright Transfer and Page Charge Agreement の手続きをして下さい。なお、電子投稿が困難な場合は、学会事務局〈wabunb@ieice.org〉に御連絡下さい。

5. 特集編集委員会

委員長 佐波孝彦（千葉工大）

幹事 山崎憲一（芝浦工大）、塩川茂樹（神奈川工大）

委員 通信ソサイエティ和文論文誌編集委員

6. 連絡先

山崎憲一（芝浦工大）

TEL〔03〕6722-2761 E-mail：yamaken@shibaura-it.ac.jp